

解けてチンダル像が見えました。チンダル像は花びらのように変化していくのが分かりました。とても不思議でした。

・氷に糸を垂らして、塩をかけることで氷釣りができました。とてもおもしろかったので、家でもやってみようと思います。

・アルミニウムを使って氷のペンダントを作りました。アルミの型に氷をいれ、アルミの蓋をするだけで簡単にできました。

・星型の氷のペンダントを作りました。そのあとみんなで記念写真を撮りました。とても楽しかったです。

・小学3年生の女の子は「氷のペンダントをアイスボックスに入れて持って帰ります」とご満悦だった。

神田氏は「南国でも楽しめる、氷のチンダル像の美しさを知って欲しい」と語り、今後についても「高知は中谷宇吉郎と寺田寅彦のご縁もあるので何度でも足を運びたい」と意欲的に語ってくださった。講座の終了後には、近くの喫茶店で中谷宇吉郎雪の科学館友の会と寺田寅彦記念館友の会のメンバーによる交流会も開かれ、今後ますますの交流を誓い合って散会した。

(日本教育新聞 四国版 より転載)

## 寅彦の情報あれこれ

### 【書籍紹介】

☆『科学と詩の架橋』(大嶋仁、2022年8月31日、石風社)

シモーヌ・ヴェイユ、レヴィ=ストロース、寺田寅彦、岡潔、宮沢賢治が取り挙げられている。あとがきによれば「科学と詩」をテーマとし「数量化できないものを数量化しようとする実証科学の傾向に対する警告であり、なかでも「時間」という人間の本質を数量化しようとする試みに対しての、強い反意の表明」とのことである。

第三章が「寺田寅彦における俳諧と物理学」となっている。

「春六題」から「生命の物質的説明という事からほんとうの宗教もほんとうの芸術も生まれて来なければならない」を引用し、

科学的な見方とそうでない見方がどこかで和解する時が来て、物理学と俳諧詩がひとつになる、としている。

寅彦が松根東洋城と実作した連句について、ゲームに参加して次から次への

句をつないでいくことを楽しむのが主であって、全体としての結果はさほど重要ではない、寺田は俳諧を科学に匹敵するものと考えていた、とある。

寺田の結晶によるX線回折の研究がブラッグの数式化に対して、結晶構造の幾何学

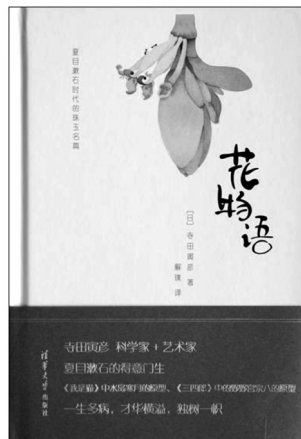


『科学と詩の架橋』表紙

的な美に惹かれたもので、芸術的な科学を求めたことは価値のあることであり、寺田の随筆が俳諧と科学とのあいだの架け橋の役割を果たしている、とある。

☆『花物語』（中国語訳、清華大学出版社、2021年7月）

「夏目漱石時代の珠玉名篇」とあり、「花物語」の9篇と「竜舌蘭」「病室の花」「団栗」が収載されている。表紙もそうであるが、各ページに関連の花などの水彩画が配された上品な仕上がりになっている。



『花物語』  
（中国語）表紙

武漢大学出版社からは、岩波文庫の寺田寅彦随筆集（第1巻）の翻訳が2020年7月に出ているし、中国でも寺田寅彦が受入れられていることが分かる。

☆『教科書名短篇 科学随筆集』（2021年9月25日、中央公論新社）

編集付記によると、中学校の国語教科書（1946年度～2016年度）に掲載された作品の中から、科学随筆を独自に選んで編集したもの、とのことである。

選ばれている随筆は寅彦が「科学者とあたま」「茶碗の湯」「藤の実」「鳶と油揚」など7篇、中谷宇吉郎が「科学以前の心」「地球の円い話」など4篇、湯川秀樹9篇、岡潔、矢野健太郎、福井謙一、日高敏隆それぞれ1篇である。

初採録のデータから寅彦の科学随筆が戦後すぐの教科書にたくさん採用されてい

たことが分かる。

寅彦の紹介で、熊本県生まれ、とあるのは増刷で訂正してほしい。

### 【寺田寅彦の板垣鷹穂宛てハガキ】

『郵趣』（2021年11月）に昭和9年12月17日消印、板垣鷹穂宛てハガキの紹介が出ている。著名人の手紙コーナーで、新垣千尋による「文理融合」を成した物理学の巨人 物理学者・随筆家 寺田寅彦である。絵はがき表裏の写真がある。全集には収載されている。

### 【寺田寅彦著書年譜・参考文献目録補遺2】

大森一彦さんの遺著「寺田寅彦著書年譜・参考文献目録 補遺2」を友の会から発行した。2021年10月15日刊。19ページ。

大森一彦さんは長年にわたって、寺田寅彦について書かれた文献を調査・研究し、2005年に寺田寅彦参考文献目録を主とする〈人物書誌大系36〉『寺田寅彦』（日外アソシエーツ）を、2012年には同補遺[1]（『大森一彦書誌選集』、金沢文圃閣）を出版されている。寺田寅彦に関する文献が途切れることなく出ていることがよく分かる。

興味のある方は記念館まで問い合わせください。

### 〔編集部からお知らせ〕

『榊』第94号の訂正。

11～13頁の様虚集は漾虚集、様虚碧堂は漾虚碧堂に訂正お願いします。なお、HPの文庫には訂正して掲載してあります。図版がカラーになっていますので、ご覧ください。